



# 梅津ようせい 県政レポート

vol.  
07

UMETSU YOSEI 2025 / 春夏号



県人口100万人を切っても、生き生きと過ごせる社会を構築して行こう！

## 停滞する地域経済を回復し、明るい山形県を創る！

新年度が始まりました。昨年度は農林水産常任委員長として、未曾有の豪雨災害への対応や猛暑による果樹への被害対応、豪雪への対応等で県事業のチェックや県への提案を先導して行ってきましたが、今年度は2度目の文教公安常任委員会委員となりました。

国では私学を含む高校の授業料無償化が今年度から実現することになり、公立高校の在り方が問われる事態となっています。山形県でも「県立高校未来創造ビジョン」案が提示され、これを踏まえて今後、統廃合を含む具体的改革案が策定されていきます。

「人づくりこそ、国づくり」。山形県、日本を支える人材をここ山形から育てるためにしっかり議論していきたいと思います。

経済の状況は物価高により県民生活は依然困難な状況です。ガソリン、灯油代はもとよ

り米価まで上がってしまっています。

一方で、私たちが粘り強く訴えてきた給料アップの流れはできてきましたが、まだまだ物価高に追い付いていません。

また、トランプ関税で、地域の工業生産だけでなく農林水産業への影響も大きなものとなるとの懸念が示されています。

日本経済失速の30年を終了させ、安心・安全の中で県民の「手取りが増える」よう、国、県に様々な政策を提言し、実現のために動いていきたいと思いますので、県民の皆様の貴重なお声を引き続きお聞かせいただきま



## 7月25日豪雨災害対応

## 水稲の新品種研究調査

## 農業外国人労働の実態調査



庄内地域の災害現場調査。圃場、用水路、各種施設の甚大な農地被害を確認しました。出穂直前で、早急な対応を求めました。災害ボランティアにも参加しました。



鶴岡市の県水田農業研究所で猛暑等の環境変化に応じた米の新品種開発状況を調査しました。山形県は新しいお米「ゆきまんてん」を発表、試食しましたが美味しい米でした。



久留米市でラディッシュを全国に出荷しているカラーリングファームさんで外国人の労働状況について調査しました。山形県でもリレー派遣を試行しています。

## 多発する災害への対応は十分か？

災害が多発する現在、県民一人ひとり、自分の生命を守る意識の向上が第一ですが、被災後の対応準備も大事です。茨城県トラック協会敷地内には県の物資集積所が整備され、被災後の救援がスムーズに行われるよう対応がなされています。調査結果を今後の政策提言に活かしていきたいと思います。



★梅津ようせいの  
様々な活動は  
こちらで！



# 国民民主党は 手取りを 増やす夏のために 訴え続けます。

給料が増えれば  
年金も増えます



昨年の衆院選で菊池大二郎氏を含む28人の議員を誕生させていただきましたが、皆様の手取りがもっと増えるようにするためには、皆さんの声と力が必要です。

## 手取りを増やす減税

基礎控除等(103万円の壁)の

# 178万円 への引き上げ

与党案・国民民主党案の年収帯別減税額比較

| 年収(給与所得) | 与党案       |           | 国民民主党案 |
|----------|-----------|-----------|--------|
|          | 令和7・8年減税額 | 令和9年以降減税額 |        |
| 200万円    | 2.4万円     | 2.4万円     | 8.6万円  |
| 300万円    | 2.0万円     | 0.5万円     | 11.3万円 |
| 500万円    | 2.0万円     | 1.0万円     | 13.2万円 |
| 600万円    | 2.0万円     | 1.0万円     | 15.2万円 |
| 800万円    | 3.0万円     | 2.0万円     | 22.8万円 |
| 1,000万円  | 2.0万円     | 2.0万円     | 22.8万円 |

速やかに実施を

# ガソリン 値下げ

-25.1円

自民・公明・国民民主党間で  
幹事長合意している

## ガソリンの暫定税率廃止！

今こそ必要

# 年少扶養控除 復活

もっと子どもを育てやすく  
もっと子どもが育ちやすく  
徹底的な子育て支援で  
家計を応援

